

# みんなの文芸



## 俳句

### うらほろ俳句会

献体と決めし友から夏見舞  
 朝ながめ夕べに見とれ沙羅の花  
 親子鴨芦のすき間を見えかくれ  
 青薄私の命ゆれてます  
 故郷はアカシアの雨ふるらしく  
 車椅子からからからと夏日影  
 長雨や樹林声なく土用入り

井下まさの

大山みどり

黒田ちえ子

柴田 岱華

菅谷 日月

福原 仁子

山村 幹雄

## 川柳

### 浦幌川柳会

青空の風に成りきり地球上  
 同じ年元気な友を羨まし  
 これは誰八十越えた吾が写真  
 病歴は増えて元気な八十路です  
 蟬り時には消して胸の画布

加藤 未貴

橋本 葉子

大山 研

山村 幹雄

阿部 麗紅

## 川柳

### 上浦幌句の会

道端の野草の花に声かけて  
 遠見する頼りなき目の旅姿  
 なが雨で今日の朝日が眼にまぶし  
 カラーの花葉つばの中からにつこりと  
 九十二才セッセとあんで曾孫にまで  
 自己流で活けてみました花菖蒲  
 短冊をみんなで飾り天の川  
 夏休み宿題ふえて頭いたい

笹島カヨ子

河村みよ子

芳川 乙美

加藤 明敏

## 短歌

### 心友愛会

草取りをホをおどらして楽しさが  
 日照りに負けず草とかくとう  
 今日もまたお金の貯金は出来なくも  
 体力貯金スポーツセンター  
 内地から孫が遊び来てくれた  
 想いで沢山我に残して

小川 房子

中田 麗子

浅野 京子

先行き幸多きこと願いつつ  
 悪病に取りつかれぬように  
 前川 静江

亡母の23回忌青空に  
 笑顔が浮かぶ我は涙して  
 山岸 明美

会の人皆優しくしてくれる  
 今日の食事は何だろうかしら  
 小澤 つや

窓越しに夕日の棧光きらめきて  
 何故に我が胸涙の雨や  
 佐藤 成子

雨雲が山間を下り我に問う  
 無くした乳房痛みはせぬか  
 星 愛子

## 編集後記

■8月、甲子園球場では、第100回の全国高校野球選手権大会が開かれました。球児たちのひたむきなプレーに胸を打たれつつ、かつては浦幌町も高校野球で熱く燃えた時期もあると先輩方に聞き、その光景に想像をめぐらしました。  
 ■8月前半は寒暖の差が激しい日々でしたが、一次産業への影響はどうでしょうか。もうすぐみりの秋。すべての分野で豊かな恵みがもたらされますように願っています。  
 ■そして今年も9月23日に浦幌最大のイベント「みのり祭り」が開催されます。詳しくは、今月号の裏面をご覧ください。  
 (大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。